



大豊町 広報

Otoyo public relations YUTORISUTO

ゆとりすと 秀峰

議会だより

11

平成 29 年

数字にみるわがまち

(平成 29 年 10 月 31 日現在)

人口	合計	3,869 人 (-221)
	男	1,783 人 (-65)
	女	2,086 人 (-156)
年少 [15 歳未満]	188 人 (-7)	4.86%
老年 [65 歳以上]	2,154 人 (-138)	55.67%
世帯数	2,226 世帯 (-142)	

() は、前年同月比数

9月29日 おおとよ小学校 5 年生稲刈り体験

第153号



議会だより

秀峰

発行：高知県長岡郡大豊町議会
責任者：議会議長 佐藤 徳治
編集：議会広報編集特別委員会

平成29年9月定例会

第472回(平成29年9月)定例会

9月5日開会、9月15日までの11日間の会期、町長提出の平成29年度補正予算、決算認定、条例など12件を可決、教育委員の選任、各種意見書の提出、継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

第473回(平成29年10月)臨時会

10月6日開会、会期は1日間、一般会計補正予算の承認、工事請負契約2件について可決し閉会した。

補正予算(賛成・全員)

(単位：千円)

会 計	補正額	補正後の額
一般会計(第3回)	1億7,379万2千円	49億3,376万2千円
国民健康保険特別会計(第1回)	2,273万円	8億6,561万1千円
介護保険特別会計(第2回)	32万1千円	8億1,715万2千円
簡易水道事業特別会計(第1回)	25万8千円	3億453万1千円
一般会計(第4回)	4,000万円	49億7,376万2千円
一般会計(第5回)	782万5千円	49億8,158万7千円

主な使いみち(一般会計歳出第3回)

4月の人事異動等による給与及び職員手当等の調整3,177万2千円の減額。(民生費)過年度国庫補助事業の返還金の増額等により、1,881万1千円の増額。(農林水産業費)林道の橋梁点検委託料の計上等により、248万9千円の増額。(商工費)集落活動センター推進事業費の計上等により、451万円の増額。(土木費)町道維持修繕工事費2,000万円の増額等により、1,976万9千円の増額。(災害復旧費)林道下名大田口線災害復旧工事1億2,000万円、町道連火線災害復旧工事2,000万円の計上等により、1億4,001万円の増額。

主な使いみち(国民健康保険特別会計第1回)

人事異動等による給与及び職員手当等の調整及び療養給付費等負担金過年度返還金等、予算執行状況による調整により、2,273万円の増額。

主な使いみち(介護保険特別会計第1回)

人事異動等による給与及び職員手当等の調整及び予算執行状況による調整により、321千円の増額。

主な使いみち(簡易水道事業特別会計第1回)

人事異動等による給与及び職員手当等の調整により、25万8千円の増額。

主な使いみち(一般会計歳出第4回)

旧大田口小学校改修事業について、現地精査の結果、屋根の改修が必要となったことから、改修費用4,000万円の増額。

主な使いみち(一般会計歳出第5回)

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の経費計上。

第472回定例会

契約の締結

29第4・1号 穴内1・2地区簡易給水施設整備工事請負契約(賛成・全員)

- 1 契約の目的
29第4・1号 穴内1・2地区簡易給水施設整備工事
- 2 契約の方法
指名競争入札
- 3 契約金額
61,992,000円
- 4 契約の相手方
高知市日の出町6番9号
株式会社 中島工務店
代表取締役 増本 正人

29水第3号 大豊町簡易水道施設監視システム整備工事監視システム整備工事請負契約(賛成・全員)

- 1 契約の目的
29水第3号 大豊町簡易水道施設監視システム整備工事
- 2 契約の方法
指名競争入札
- 3 契約金額
154,719,720円
- 4 契約の相手方
香川県高松市磨屋町4番地の3
愛知時計電機株式会社 高松営業所
所長 吉田 和幸

第473回臨時会

29第7・48号 穴内橋修繕工事請負契約(賛成・全員)

- 1 契約の目的
29第7・48号 穴内橋修繕工事
- 2 契約の方法
指名競争入札
- 3 契約金額
57,240,000円
- 4 契約の相手方
長岡郡大豊町戸手野1360
株式会社 香川建設
代表取締役 香川 豊彦



穴内橋

29第7・50号 旧大田口小学校改修工事請負契約(賛成・全員)

- 1 契約の目的
29第7・50号 旧大田口小学校改修工事
- 2 契約の方法
指名競争入札
- 3 契約金額
159,840,000円
- 4 契約の相手方
高知市桜馬場8番20号
株式会社 晃立
代表取締役 嶋崎 勝昭



旧大田口小学校

平成29年
第472回9月定例会
第473回臨時会
行政報告



岩崎憲郎 町長

○町道連火線で路側決壊

6月25日に町道連火線の路側が延長164メートル、高さ50メートルに渡り決壊をし、直ちに通行止めにするともに早期の復旧に努める準備をしています。



連火災害現場

○穴内川で行方不明者捜索

7月1日(土)午前7時に本山警察庁舎より穴内川において、釣り人が流されたとの連絡を受け、嶺北消防署と大杉分団、東部分団の計63名が出動し、橋の上からの監視や捜索を実施しました。その後、行方不明者についての再確認を実施し、捜索を打ち切りました。



部、第三位が大田口分団船戸部の結果でした。また、消防団幹部の方を対象に、嶺北森林管理署とのドローン協定に基づき、四国森林管理局の指導でドローン研修を実施しました。

○嶺北消防団連合会夏季合同演習第32回操法大会

8月20日(日)土佐町ふれあい広場において、嶺北消防団連合会夏季合同演習第32回操法大会が開催され、大豊町消防団を代表して、3部が出場しました。結果については、僅差で入賞はできませんでしたが、選手の間は、日ごろの練習を十二分に発揮できていました。

○大豊町消防団夏季演習操法大会

7月23日(日)に、大杉農村広場において、平成29年度大豊町消防団夏季演習操法大会が開催され、優勝が落合分団落合部、準優勝が大杉分団穴内

○おおよとブルーベリー収穫祭

8月13日(日)、「ゆとりすとパークおおよと」で開催されました。このイベントは、高知大学地域協働学部、西日本高速道路エンジニアリング四国、大豊町で組織した実行委員会により企画立案、準備をしてきたもので、収穫祭当日は、天候にも恵まれ、来園者数は79名を数え、キャンプ・コテージ・RVパークの利用(宿泊)者数を含めると、総計1,000人を超える来園者がありました。

大豊町のブルーベリーの「すばらしさ」を多くの人に知ってもらい、町内外の住民交流を深め、大豊町を元気にするという目的のもと、大学生を中心に頑張ってきた成果であると思います。

○集落活動センター「絆の里・いわはら」開所式

9月3日開所式が行われました。過疎・高齢化の進む地域であります

○ラフティング世界選手権2017

10月3日(火)から10月9日(月)までの間、大豊町東土居から三好市にかけての吉野川中流域でラフティング世界選手権2017が開催され、22カ国、71チーム、522人が参加しています。本町では、9日(月)の午後に東土居から大砂子までの間でジュニアの部による「ダウンリバー」という競技が開催される予定になっています。ラフティング世界選手権には、本町から3名が選手として参加しています。



池添修一 教育長

○オーストラリアのヘリベリリー カレッジ ミドルスクール生徒43名が来町

7月2日から5日の3泊4日で来町し、小学校、中学校との交流や文化体

験を行いました。ヘリベリリー校は幼稚園から高校までの一貫教育を行っている私立校で、今回も日本語を学習している生徒が来町しました。中学校での主な授業交流では、剣道、習字や琴の演奏などを行い児童や生徒たちにとって大変有意義で印象に残る研修ができました。宿泊はホームステイで、34世帯の保護者や一般の方に大変お世話になりました。

○大豊町中学校3年生の海外研修(8月17日～8月27日)

中学校3年生14名が、オーストラリア、ビクトリア州のヘリベリリー・カレッジ・ミドルスクールでの授業に参加したり、同校の生徒と交流する一方、5泊6日のホームステイなどで研修を行いました。

今回の海外研修は7回目となり、本年度で11人が研修を行いました。今後、生徒には国際的な視野に立ち、この貴重な体

験を自分の将来に活かしていくことを期待しています。



大豊町中学校海外研修

平成29年
第472回定例会
主な質疑

▽前野由和議員

集落活動センターは、将来、県の補助金が無くなるので、自立するには大変苦慮してくると思うが、自発的な住民の方の活動に任ずるのか、あるいは一定行政が自立支援をするのか。

▽岩崎憲郎町長

県の補助金の有無に関わらず、地域の活動として受け止め、単に支援だけでなく一緒に汗をかく、行動をする姿勢で取り組んでいく。



集落活動センター「絆の里・いわはら」



三谷幸一郎 議員

台風の備えとしては、早くから避難準備情報、避難勧告等の情報を周知し、賢明な判断だと思いが、避難解除のタイミングを慎重にすべきでは。

住民の「いつまでもこの場所で暮らしたい」「地域のコミュニティを維持したい」との思いが同センター設置に繋がりました。今後は、岩原地区の住民の憩い・集いの場として、また地域の産業振興や各種事業活動やコミュニティの維持を支える場としての活用が期待されます。



「絆の里・いわはら」が設置された岩原老人福祉センターの落成(昭和53年)

▽岩崎憲郎町長

解除のタイミングは、非常に難しく、判断に困難を極めているが、今回の例も含め、次の災害の際に活かせるように取り組む。



人事案件

教育委員会教育委員の任命



住所 大豊町川口
1129番地5
氏名 桑名 公平

町政を問う

(一般質問)

Q 1

問 移住促進に向けての取組を問う
答 地域のコミュニティを基本に進める



小笠原妙子 議員

移住促進に向けての具体的な取組と現状、その方法は。また、この取り組みについてはいつから行っているか。

▽岩崎憲郎町長

人口が減少する中、その対策として常に考え取り組んできている。

▽小笠原妙子議員

BS日本テレビ「深層ニュース」で取り上げられていた宮崎県西米良村では、人口1,000人の村が現在1,200人に

ことが難しいと思っている。さまざまな提案、プレゼンをし、本町に対する思いを受け止め推進していくことが必要である。

※移住支援情報(大

豊町ホームページから)大豊町への移住は、移住する人にとっても受け入れる側にとっても、一つの大きな出来事です。何世紀にもわたる暮らしの営みに裏付けられた田舎の習慣やしきたりが、今もなお大切に受け継がれている地域も多く、そういうことを受け入れ、地域にとけ込んでくれるような人に来てほしいと地元の人たちは考えています。近所づきあいが希薄な都会から、習慣や

しきたりを大切にする田舎への移住は、今までの慣れ親しんだ環境・習慣などを離れ、こういった大変さも受け入れるという覚悟が必要と思われる。

まずは一度大豊町へ足を運んでいただき、地理、気候、自然環境、そして田舎の不便さも含めて大豊町が気に入った方にはぜひ移住して頂きたいと思っています。

失敗しない定住のために

(1) 郷にいれば郷に従う。(2) 地域に受け込む努力を惜しまない。(3) 地域に役立つ意識を持つ。

以上の意識が高い方の定住を進めていきます。

Q 2

問 こども食堂の開設は
答 地域での取り組みを支援する

▽小笠原妙子議員

民生委員の方や婦

人会の方々の要望もあり、県内でも数力

▽池添修一教育長

保護者や大田口地区住民に対する説明会での意見に対し慎重審議を行うため、8月28日に教育委員会臨時会を開催し、

9月に2回目の保護者説明会を開催する予定である。教育委員会としては、平成30年4月を目途として進めていきたいと考えている。

Q 5

問 嶺北博(仮称)に向けての
取り組みを問う
答 嶺北4力町村で検討する

▽小笠原妙子議員

8月30日に県アクションプランフォーローアップ会議で議題にあがった嶺北博(仮称)に向けての取り組みについて、嶺北4力町村が主体で取り組むという事であるが、優秀な職員の知恵を最大限に引き出し取り組んでほしいと思う。取り組みについて町長の考えを聞く。

▽岩崎憲郎町長

博覧会について開催すべきか、開催すればどういった方向で、

お互いがどう責任を持つて進めるか基本的な部分について、町村間で検討することになっている。検討の中で、本町の考えを伝え、その結果によつて行動する。

Q 6

問 介護保険改定への対応は
答 深刻な実態に寄り添った対応を
答 住民サービス全体で支えて行く



前野由和 議員

介護のサービスから除外することも期限を切って検討することになっているが、実態に寄り添った対応を

▽岩崎憲郎町長

社会保障給付費が過去最高を更新し続けているのが現状で、今後、介護や医療のニーズがさらに高まることから予想される。基本的に介護制度を継続していくための今回の改正だと思っている。法改正によつて、指摘のような負担や給付制限・削減が生じることの情報もあるが、第7期介護保険計画に反映を

所、子ども食堂を開設しているが、本町としての取り組みは考えているのか。また、住民側から要望があればできるか。

▽岩崎憲郎町長

具体的に町として検討した経過はない。他市町村では、地域で取り組んでいる状況や行政が支援しているかと理解している。

▽小笠原妙子議員

県の児童家庭課の資料によると、現在県内の10市、7町、36団体、43力所で行っているようだ。回数については、月のうち1回、週3回などさまざまである。大豊にも子どもの見守りとか、保護者間の

町内で、希望があるとの話があったが、それではサービス受ける側の子供たちはどういう状況なのかは把握しているのか、あくまでも地域の取り組みとして育てていく視点でなければならぬと思う。子ども食堂に限らず、地域でさまざまな取り組みがある中で、公の施設をしっかりと住民のために使っていくことは、行政としても推進をすべきことである。

Q 3

問 見やすい広報誌を
答 提案、意見を取りいれる

▽小笠原妙子議員

議会だよりがある時は24ページ、ない

時は12ページとなっている。最後のページにイベント情報等



大田口保育所

▽小笠原妙子議員
大田口地区の住民の方から相談を受けたが、大田口保育所の統合は平成30年4月でいいのか。新しい保育所が完成してから統合ではダメなのか。

昭和63年に開催の88れいはいく高速博覧会



介護施設

に反映を

すべく住民の意識調査等を実施するなど策定中であり、本町としての総合事業も含め検討をする。

▽前野由和議員

障害者に対する公費支援が65歳になると利用者負担の必要な介護保険適用となることが生存権を犯すことになる裁判が起きているが、町はこのようなケースの場合にどう対応するのか。

▽岩崎憲郎町長

基本的には、それぞれの制度によるべきであり、個々の例によって、さまざまな対応の違い、またサービスを受ける側にとって、サービス

の内容の違いが出てくるから、個々に見ないと一概には言えないと思う。

▽前野由和議員

本町においては高齢者の独居世帯が多く、家族がそばにいて支える介護ができない状況にあるので影響は深刻である。認知症、あるいは初期の認知症状が見受けられる方も多くいるが、対応を聞く。

▽岩崎憲郎町長

介護を必要とする人に、必要な介護サービスを届けることで、介護保険本来の目的である社会で支えることを基本に取り組んでいく。

Q7

問 高等教育への支援を図れ
給付制奨学金の検討を要請する

答 子育て支援を推進する

▽前野由和議員
子どもの教育は親

の責任との意識が残っており家計の経

済格差の中で多くの学生が奨学金を利用している。卒業と同時に数百万円の返済が大きな負担となつて進路にも影響を与えている。マスコミでも多く取り上げられているが認識を聞く。

▽岩崎憲郎町長

奨学金には、返還不要の奨学金制度も既にある。高知県内に就職をすれば返還について一定の支援をする制度もある。

▽前野由和議員

授業料を下げるなど、給付制の奨学金創設の運動も広がりを見せ、教育は次代への投資として社会で支えるという意識が芽生えてきた。地方創生費活用によって給付制奨学金を制度化した自治体も現れ

てきている。経済的理由によって教育を受ける機会を奪われることは克服しなければいけない課題である。町独自の給付制奨学金制度を創ることを検討せよ。

▽岩崎憲郎町長

小学校・中学校・高校時代などの成長時期の中で支援すべきであり、現在、高校生までの就学支援等を行っている。現行の子育て支援を拡充することを中心に考えている。



高知県立大学

Q8

問 文化行政の充実を図れ 教育の師が生まれた町の対応を問う
答 顕彰会の意向に沿って取り組む



津家にある小砂丘忠義の碑

▽前野由和議員
近・現代、国語教育における、綴り方運動、を提唱、推進した小砂丘（笹岡）忠義を生んだ教育の町である。「小砂丘賞」「子ども小砂丘賞」が設立され、作文教育を推進する指導者の目標となり、子どもたちの作文も応援しているが、町職員、町内での認知度は必ずしも高くないのが現状だ。小砂丘忠義を再認識し、遺品や関連資料の整理保管と公開を支援推進せよ。

▽岩崎憲郎町長

資料の保存については、顕彰会で残すべきものを選定する

Q11

問 特殊法人組織の必要性は
答 積極的にアプローチ

▽重森一宗議員

全国の過疎地域で若者の移住政策を進めているが、課題として生活の安定がある。特殊法人組織とは、過疎の自治体の多くが主産業とする農業・林業・建設業において、忙しい時には多くの人が必要だが、通年で安定した収入を得にくく、若い世代の就職先にはなりにくい。これを解消するため特殊法人に若者を中心に働き手を登録させ、1年を通じてさまざまな業種に派遣をし、合計で一定水準の収入を得て地元で生活

▽岩崎憲郎町長

与党自民党を中心に近々議員連盟を立ち上げると聞いている。今後の国会での取り組みを注視しながら、早めに情報を得て、こうした新しい制度を有利に活用できるよう、積極的にアプローチしていきたいと考えている。

Q12

問 地域コミュニティの応援を
答 サポートをする

▽重森一宗議員

総合戦略の中に、「積極人口100%」として「積極人口」とは人口減少が更に続く中で大豊に暮らす全て



工事中のストックヤード（津家）

Q10

問 本町の資産流出を防ぐべきでは
答 基幹産業を守る環境を作る

▽重森一宗議員

遺産マネーが、首都圏に集中している。日本の金融資産の半分900兆円を65歳以上のお年寄りが所有しているが、相続によって近い将来、都会に住んでいる子や孫へ移る。これは現金・証券の事であるが、本町の資産である山林等では、すでに50%が町外地主と言われている。

▽岩崎憲郎町長

本町には大豊町国民保護計画があり、その中に武力攻撃を受けた場合の想定もある。そうした事態が発生した場合には、緊急事態連絡室を設置し、その後対策本部に移行して住民の安全を守る計画が定められている。

Q9

問 防災体制を問う
答 国民保護計画の基 安全を守る



重森一宗議員

北朝鮮のミサイル予告で、四国の上空を通過するということがあり、高知県の尾崎知事はすぐ声明を出し、自衛隊のPAC3を要請し国が設置した。これは県民の安全安心の確保に責任を持つ知事として当然のことである。同じく、本町住



松高俊二
教育委員長

文化行政について、価値を再認識し教育行政の中で活かしていくことに努める。

▽岩崎憲郎町長

民の安全安心の確保に責任を持つ町長として、どのような行動を行っているのか。

平成 28 年度各種会計歳入歳出決算認定（賛成・全員）

決算報告書

平成 28 年度の一般会計、特別会計歳入歳出決算書、附属書類等及び基金の運用状況を示す書類等が、法令に準拠して処理されているか、予算執行が適正であるかどうかについて、関係諸帳簿等の照合を行うとともに、必要に応じて関係職員の説明を求める方法により審査した結果、いずれも正確で適正に処理されているものと認めたところである。

前年度に対して平成 28 年度の一般会計及び特別会計決算は、国民健康保険特別会計、簡易水道事業特別会計、後期高齢者医療特別会計は増額決算となったが一般会計、介護保険特別会計については、減額決算となっている。しかし、各特別会計においては、収支の均衡が得られず一般会計からの繰入金により対応している。国民健康保険特別会計では、1 人当たりの医療費は 499,908 円で、前年度 463,835 円と比べ 36,073 円、7.8%の増となっている。今後とも健康管理推進事業等、医療費の軽減対策を継続することが重要である。

1 人当たり医療費

平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
499,908 円	463,835 円	504,65 円	432,567 円	408,898 円

一般会計の歳入決算をみると、自主財源の根幹をなす町税は前年度と比べ町民税は 1.0%の増、固定資産税は 0.1%の減となっている。全体として前年度に比べ 2,467,225 円 0.7%の増、収入未済額は前年に比べ現年分 5.9%減、滞納繰越分 4.9%減となっている。税の負担公平を原則とし収入未済額の縮減を図るため、より一層の努力を願うものである。町税以外の収入未済額の主なものは、貸付金元利収入滞納繰越分 7,812,253 円、保育所運営費負担金滞納繰越分 1,661,790 円、町営住宅使用料 199,600 円及び町営住宅使用料滞納繰越分 600,598 円並びに重度心身障害者医療返還金 960,000 円である。特に町営住宅使用料は前年度に比べ 513,336 円の減、2 件のみ（内 1 件は退去）になっており、収納努力等が伺える。

今後の経済情勢等の影響や景気の動向を踏まえると、本町を取り巻く歳入環境は今後とも依然として厳しく、特に歳入の根幹をなす町税収入において平成 28 年度は微増ではあるが年々減少傾向にあり、多くを見込むことは困難である。また、歳出面では少子高齢化の一層の進展、雇用情勢の悪化に伴う扶助費等や安全・安心のための基盤整備等への対応など、多くの課題を抱えている。

このような中であって本町が将来に向けて持続的に発展していくためには、歳入に見合った支出に心がけ、健全で安定した行政運営を基本に、最小の経費で最大の効果を上げることの一層留意しなければならない。

財政分析等からみて総括すると、ここ数年起債残高も年々減少していたが、平成 28 年度は一人当たり 798,819 円と前年比で 73,351 円増加している。

今後においては、喫緊の課題でもある橋梁等の長寿命化、ゆとりすと放送の新たなシステム構築、耐震対策ができない役場庁舎の仮移転など大きな事業も山積されているが、地方債残高の推移等に十分留意され、引き続き歳出の効率化・重点化を図り、健全な財政運営に努められたい。また本町の要である「ゆとりすとカントリーおとよ」の計画に基づき、町民のニーズの変化や時代の要請に的確に対応できるよう施策・事業を的確に推進し、町政の更なる進展と町民福祉の向上増進に寄与されるよう一層のご尽力を望むものである。

決算審査報告



の人々が大豊で生きる意欲を持つ積極的な人々が集う町」と表されている。その基本は地域のコミュニティだと思われる。高齢化で集落機能が衰えていく中、みんなで助け合う手段として社会福祉協議会が主導のあったデイサービス 24 か所・老人クラブ 12 か所・自主活動 10 か所の 46 か所あるが、ミニデイ等においては、大半が午前中、または午後からとして食事時間を省いている。理想としては、食事時間も含み、一日を楽しく過ごして明日の生きる糧となれば良いかと思われる。コミュニティを主とした集まりに対する認識と、食事代の補助を考慮してはどうか。

▽岩崎憲郎町長

ミニデイサ



各地域でのミニデイサービス

ビスは町内各地で行われており、これは地域の皆さん方の取り組みの中から生まれ、現在も続いている。地域のコミュニティを大切にすることで、積極人口 100%の町を持続することは、次に繋げる意味でも必要なことだと思ふ。それぞれの地域によって取り組みの内容に違いはあるが、行政としても応援できることは、しっかりとサポートする。

▽岩崎憲郎町長
事業について



▽岩崎憲郎町長



▽重森一宗議員
大豊町ゆたかな森づくり条例の第 11 条に、町はゆたかな森づくりに対する理解を促進するため 9 月を大豊町ゆたかな森づくり月間とする。と定めている。その関連で、みんなで支える郷づくり事業の中に、集落内での作業として、ゆたかな森づくりを推進するために集落等が実施する事業として 1 団体 1 事業 5 万円を限度とする、となっている。この制度は通年であるので実施例があれば、合わせて 9 月での行事予定があれば聞く。

Q13

問 ゆたかな森づくり運用を問う
答 推進する

の具体的な提案はないが、今後も事業を推進していく。ゆたかな森づくり月間については、ゆとりすと広報に記事を掲載する。それ以外には、9 月ではないが、小学生的の間伐体験を実施する。

Q14

問 町道等の維持管理体制を問う
答 計画的に道路整備を継続する



西村正尚
議員

超高齢化、急激な人口減少など、地域を取り巻く環境が非常に厳しくなっている。今のところは地域のコミュニティにおいて集落内の草刈りなどは何とかできているが、集落を離れた町道などについては通行が不可能な箇所もある。森林整備にも町道などの維持管理体制は必要だと思ふ。ますます厳しさを増してくる地域の現状を踏まえ、今後どのような維持管理を考えているか、所見を聞く。

道路は社会資本の根幹だが、町の管理する道路は 500 万を超え、橋梁等長寿命化対策もあり、向こう 5 年間、橋の架け替えも含め、必要な町道の整備には 20 億円近い財源が必要である。基本的なインフラ対策は、予算状況など踏まえ計画の見直しを行いながら、目的の達成を目指し、町内の道路整備を行っていく。

議会からのお知らせ

◇全国森林環境税創設促進議員連盟 総決起大会（第24回定期総会）開催

7月20日高知市で、総決起大会（第24回定期総会）が開催された。この議員連盟は平成6年に設立し、現在全国354市町村（高知県では全ての市町村）が加盟している。

森林は地球温暖化の防止や国土の保全、水源のかん養などの公益的機能をもっている。こうした機能は、山村地域の市町村による森林の整備・保全によって維持する必要があり、危機的な市町村財源の状況から、恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

川上の山村と川下の都市は、今こそ手を携えて、この緑豊かな美しい国土と山村を守り、国民一人一人が安心して暮らせる資源循環型社会を実現し、持続的な社会を創設するため「全国森林環境税」の導入に向けて活動を続けている。



開催地挨拶する佐藤徳治議長

◇四国土砂防災ネットワーク議員連盟 第16回定期総会開催

8月4日高知市で、第16回定期総会が開催された。この議員連盟は平成13年に設立し、現在44市町村が加盟している。

国土保全は国の重要な責務であるとの認識のもと、国が直轄事業に限らず、あらゆる防災事業を積極的に展開し、責任を持つて土砂災害の多発地帯である四国各地域の生命・財産を土砂災害から守り、地域発展の確固たる礎を築くため、国会及び政府に対しての要望活動や国土保全に関する調査などの活動が続いている。



意見書

「全国森林環境税」の 創設に関する意見書

（賛成者・全員）

総務産業建設常任委員長

上池如夫

森林が多く所在する山村地域の市町村においては、木材価格の低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足に加え、急速な人口減少など、厳しい情勢にあるほか、市町村が、森林吸収源対策及び担い手の育成等山村対策に主体的に取り組むための恒久的・安定的な財源「全国森林環境税」の早期導入を求める。

農業者戸別所得補償制度の 復活を求める意見書

（賛成者・全員）

総務産業建設常任委員長

上池如夫

米価が生産費を大きく下回る水準に下落し、多くの稲作農家の離農が加速している。水田の持つ多面的機能なども鑑みて、生産費を補てんする農業者戸別所得補償制度を復活させて、国民の食糧と地域経済、環境と国土を守ることを求める。

国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金制度の 確立を求める意見書

（賛成者・全員）

教育民生常任委員長

三谷幸一郎

学ぶ権利を保障するため、高校授業料への所得制限は直ちに中止し、教育予算を増やしたうえで、「高校無償化」を復活し「高校生等奨学金給付金」を拡充して給付制奨学金制度を確立することを求める。

大学生への給付制奨学金制度の 拡充を求める意見書

（賛成者・全員）

教育民生常任委員長

三谷幸一郎

社会全体で高校生、大学生の学びを支える必要があることから、国及び政府に対し、教育予算を増やし、大学生に対する給付制奨学金制度を拡充することを要望する。

特別支援学校の設置基準の策定及び 特別支援学級の学級編制基準の改善 を求める意見書

（賛成者・全員）

教育民生常任委員長

三谷幸一郎

特別支援学級の学級編制基準は、平成5年の定数改善以来変わっていないため十分な対応がでない現状である。特別支援学校の設置基準を策定し、特別支援学級の学級編制基準を改善し、学級6名とすることを求める。

給食費の無償化を求める意見書

（賛成者・全員）

教育民生常任委員長

三谷幸一郎

編集後記

子どもたちの健全な食生活の確立のために食育が重要な役割を果たすことを踏まえ、食べる喜びと生きる力を身に付け、健やかな発達を保障するためにも、国の責任による給食費の無償化を求める。

今年の台風は、8月の5号と9月の18号が高知県を直撃したが本町においては、大事には至らなかった。ここ数年「線状降水帯」による豪雨で全国で甚大な被害がでている。また、想定される南海地震や首都直下地震など自然の脅威にさらされている。地球温暖化による異常気象で世界中に被害もでている。その上に東南アジアの政治不安定により、再び核の脅威におびえる時代が来ようとは誰も予想していなかったであろう。災害や争いのない穏やかで平和な世界であってほしいと願うばかりである。

11月になり大豊の山々も紅葉が一段と美しくなり、自然の美しさを楽しませてくれている。テレビで俳句番組が人気である。「紅葉で一句」と思う方も多からう。朝夕の寒さが厳しい時季となりますが皆さんお身体をご自愛ください。

広報編集特別委員会 三谷幸一郎

（「ご意見やご感想は」大豊町議会事務局
☎72・0450（代表）

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

〔1〕勤務時間（標準的なもの）

1 週間の勤務時間	1 日の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間
38 時間 45 分	7 時間 45 分	8:30	17:15	12:00 ～ 13:00

〔2〕年次有給休暇の取得状況（平成 28.1.1 ～平成 28.12.31）

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均取得日数	消化率
3,515 日	1,327 日	94 人	14.1 日	37.8%

4 職員の分限及び懲戒処分の状況
 処分者はありませんでした。

5 職員のサービスの状況

〔1〕職務に専念する義務の免除の状況

事由	人数	日数 時間	摘要
講習、講義等を受講する場合	12 人	3 日 22 時間	講習、福利厚生など
厚生に関する場合	73 人	304 時間	人間ドック受診など
町の特別職の公務員を兼ね、その事務に従事する場合	38 人	136 時間	消防団員として出動

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

〔1〕職員の研修の状況（平成 28 年度）

研修名	研修期間	受講者数	研修名	研修期間	受講者数
新採用職員研修	4 日	4 人	パソコン(集合)アクセス初級研修	3 日	3 人
採用 2 年目職員研修	2 日	2 人	パソコン(集合)エクセル初級研修	2 日	1 人
採用 5 年目職員研修	2 日	3 人	パソコン(集合)ワード初級研修	2 日	1 人
採用 15 年目職員研修	1 日	1 人	若手職員のためのチーム力向上研修	1 日	1 人
係長研修	2 日	2 人	地域力創造研修～買い物難民を救う	1 日	1 人
課長補佐研修	2 日	2 人	移動スーパー「とくし丸」～		
課長研修	2 日	1 人	基礎から学ぶ複式簿記研修	1 日	5 人
階層別基本研修（一般職）	1 日	3 人	決算書の見方～企業会計から	1 日	4 人
階層別基本研修（管理職）	1 日	4 人	公会計まで～研修		
政策法務入門研修	1 日	1 人	起案文書作成基礎研修	1 日	3 人
議会事務局職員研修	1 日	2 人	滞納整理事務研修	2 日	1 人
人事・研修担当者研修	1 日	1 人	～納税義務継承をめぐる問題点		
契約事務基礎研修	1 日	1 人	意識改革セミナー	1 日	6 人

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

〔1〕健康診断の実施

健康診断の種類	対象者数	受診者数
事業所健診（短期人間ドック）	102	61 人
上記のほか「成人病精密検査」を毎年実施している。		

（注）町長、副町長、教育長を含む。

〔2〕公務災害補償

区分	公務災害	通勤災害
申請件数	1 件	0 件
認定件数	1 件	0 件
不認定件数	0 件	0 件

8 公平委員会に係る業務の状況

勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申し立てについては、該当なし。

9 互助会等が実施する福利厚生事業について

〔1〕互助会等に対する公費負担状況（高知縣市町村職員互助会に加入）

公費負担額	会員掛金総額	互助会会員数	会員一人当たりの公費の補助金額
2,031,300 円	2,031,300 円	102 人	19,914 円

人事行政の運営状況などを公表します

「大豊町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」の規定に基づき、平成 28 年度における職員の給与や勤務時間、その他勤務条件の状況などについて、町民の皆さんに広く知っていただくため、そのあらましをお知らせします。詳細は、町のホームページ、または役場で閲覧できます。

1 職員の任免および職員数に関する状況

〔1〕職員採用の状況（平成 28.4.1 ～平成 29.3.31）

区分	競争試験		
	男性	女性	計
一般行政職	1	3	4
計	1	3	4

（注）人事交流による採用・退職は除く

〔2〕職員の退職状況（平成 28.4.1 ～平成 29.3.31）

区分	定年退職	勸奨退職	普通退職	死亡退職	計
一般行政職	3	0	3	0	6
技能労務職	1	0	0	0	1
計	4	0	3	0	7

単位：人

〔3〕部門別職員数の状況（平成 28.4.1 現在）

部門 \ 年度	職員数				対前年度増減数			
	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年
一般行政部門	83	78	77	77	0	△ 5	△ 1	0
特別行政部門	10	10	9	10	0	0	△ 1	1
公営企業等会計部門	9	10	11	11	△ 1	1	1	0
計	102	98	97	98	△ 1	△ 4	△ 1	1

（注）特別部門は、教育部門のことで、公営企業等会計部門は、簡易水道事業、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業のことです。（教育長除く）

〔4〕一般行政職の級別員の状況（平成 28.4.1 現在）

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主幹	班長	課長補佐	課長 室長 事務局長	
	主事補			主査	室長補佐 副参事	教育次長 参事 会計管理者	
職員数	21	7	39	15	8	7	97

（注）技能労務職 1 人

2 職員の給与の状況

〔1〕人件費の状況（平成 28 年度普通会計・決算統計）

住民基本台帳人口（平成 29 年 3 月末）	歳出総額	人件費	人件費比率
3,915 人	49 億 740 万 2 千円	7 億 7,440 万 5 千円	15.8%

（注）人件費には、議会議員及び非常勤特別職の報酬、常勤の特別職の給与、職員の給与・退職手当組合負担金などが含まれています。

〔2〕職員給与費の状況（平成 28 年度普通会計・決算統計）

給料	職員手当	期末・勤勉手当	計
2 億 9,561 万 8 千円	3,898 万 1 千円	1 億 1,448 万 5 千円	4 億 4,908 万 4 千円

〔3〕職員の初任給の状況（平成 28.4.1 現在）

区分	大豊町	高知県	国
一般行政職	大学卒	167,600	180,400
	高校卒	146,100	146,700
技能労務職	高校卒	143,500	148,800
	中学卒	135,500	135,600

単位：人

Town Office 役場からのお知らせ NEWS

〔役場〕☎ 72-0450 〔ふれあいセンター〕☎ 73-0811 〔農業センター〕☎ 73-0978

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

高知地方事務局と高知県人権擁護委員連合会では、女性の権利問題解消に向け、電話相談の強化週間を実施します。期間中は、土・日曜日にも相談をお受けします。また、平日は時間を延長し、午後7時まで相談をお受けします。相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にお電話ください。

【実施期間】11月13日(月)～19日(日)
午前8時30分～午後7時
(土・日曜日)午前10時～午後5時
【開設場所】高知地方事務局人権擁護課
(土・日曜日)高松法務局人権擁護部
【電話番号】0570-07070-810
(全国共通ナビダイヤル)

【取扱内容】ドメスティック・バイオレンス、セクシャル・ハラスメント、ストーカー、離婚問題、暮らしの悩みごとなど女性をめぐる人権問題

問い合わせ先 高知地方事務局
人権擁護課 ☎ 088-822-3503

DV・暴力は重大な人権侵害

11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。
DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者や恋人に対する体や心への暴力のことで、身体的な暴力や言葉での暴力のほか、生活費を渡さない、外出を制限するなどDVになります。

『日浦・ミニデイ』

4月10日(月)、日浦地区の集会所前の坂道を楽しむおしゃべりしながら登っている地域の方に会います。今日は月に1回の日浦地区ミニデイの日。今回は、朝早くから皆さんの笑い声に満たされている日浦地区のミニデイにお邪魔させていただきました。



◇この活動はいつから、どこで行われていますか。
◆日浦では、平成25年頃から地域の方が月1回集まってミニデイサービスを行っています。ここでの活動は当初から社会福祉協議会の職員と協働で行い、昼食はお弁当やお寿司を用意してもらってみんなで会食をするようにしています。参加費は一人500円でお弁当やおやつ代に充てています。
◇この活動内容を教えてください。
◆ここでは、体操して、ゲームをして、会食をして過ごします。お昼からはおやつを食べながら皆さんでおしゃべりをして過ごします。



日浦地区のミニデイは女性の参加者が多く、時間も忘れて話をします。
◇この活動を始めたきっかけを教えてください。
◆日浦地区で皆が集うのは、地区の総会と敬老会の年2回程度でした。地域で集まることになかったため「地域で集まってみよう」という皆さんの声もあり、社会福祉協議会に協力してもらって月1回ミニデイを行うようになりました。

◇この活動のウリを教えてください。
◆女性が多い分、集まるとお話が絶えません。大きな声で笑って、気兼ねなく言いたい放題話ができるのがこのウリです。「ここに来ると本当に賑やかな」と皆さん口々に話されます。この活動がこのままずっと続けられることを皆さんが願っていました。



◇この活動はいつから、どこで行われていますか。
◆八畝地区では平成21年12月9日から、あったかふれあいセンター事業の一環としてミニデイサービスが行われており、今年で8年目になりました。月1回12名程度の地域の女性が集まります。八畝ミニデイの活動は、社会福祉協議会の職員と協働で行っており、歩いて来られない参加者の送迎をお願いしています。
◇この活動のモットーを教えてください。
◆「年がいくと外に出ることがおっくうになりがち。そうならないように今から積極的に外へ出ないかん。出さめる事がいい。」「一人の人に任せっきりになるとしんどくなるので押し付けはしません。」と代表の西村洋子さんは話してくれました。集まってきた方々からは、「若いものと話しても話が合わないが、ここへ来ると年寄り同士で話ができやすいです。」「八畝地区は、近所同士が仲がえい。集まると話もできるし、笑いもできる。最高です。」という言葉が口々に飛び交います。



次回は、『落合地区・なかよし会』の活動をご紹介します。

高齢者虐待の防止にご協力ください

高齢者虐待には次のような行為があります。

- 【身体的虐待】叩く、つねる、殴る、蹴るなどの暴力家から出さない、ベッドに縛りつけるなどの拘束
- 【心理的虐待】怒罵る、ののしる、侮辱するなどの言葉の暴力
- 【性的虐待】合意のないあらゆる形態の性的な行為
- 【介護・世話の放棄、放任】必要な食事、入浴や排泄などの世話をしない、必要な治療を受けさせない、衛生状態の悪い劣悪な環境で生活させる
- 【経済的虐待】高齢者の年金や預貯金などを勝手に使う、財産を無断で処分する

高齢者虐待は、身近に起こりうる問題です。早期発見により未然に防止したり、重度化を防いだりすることができます。

養護者や施設職員などから虐待を受けた場合や、虐待と思われる行為を発見した時は、地域包括支援センター班までご相談ください。

相談先一覧			
相談先	女性相談センター (配偶者暴力相談支援センター)	こうち男女共同参画センター「ソーレ」	高知東警察署 本山警察庁舎 生活安全担当課
電話番号	088-833-0783	男性対象相談 088-873-9555 女性対象相談 088-873-9100	0887-76-0110
相談時間	【平日】 午前9時～午後10時 (午後5時15分～6時を除く) 【土日祝】 午前9時～午後8時 (午後12時～12時50分 午後5時30分～5時40分 を除く)	女性対象相談 平日午前9時～午後5時 男性対象相談(事前予約制) 第1・3火曜 第4水曜午後6時～8時	平日 午前8時～ 午後5時15分

問い合わせ先 住民課福祉班 西村

問い合わせ先 住民課地域包括支援センター 永吉

「岡村病院健康講座」のご案内

大豊町健康づくり団体連携促進事業の合同研修会として、高知市の岡村病院から先生をお招きして健康講座を開催します。内科・循環器科、心臓血管外科専門の先生のお話が聞ける貴重な機会です。どなたでも参加できますので、皆さまお誘い合わせの上、お越しください。

【日時】12月2日(土)午後1時～

【場所】大豊町総合ふれあいセンター
3階 多目的ホール

【演題】

- ①「高血圧のおはなし」
岡村病院内科・循環器科 山崎文靖先生
(高知大学医学部特任教授)
- ②「足を切断しないためのおはなし」
岡村病院 院長 岡村高雄先生
(高知大学医学部臨床教授)

問い合わせ先 住民課 健康づくり班 前田

11月30日は「年金の日」です

厚生労働省では、国民一人ひとりが、「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日として、11(い)月30(みらい)日を「年金の日」としました。

この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただく、いつでもご自身の年金記

録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、南国年金事務所にお問い合わせください。

問い合わせ先 南国年金事務所

☎088-864-1111

農業者年金に加入しませんか？

次のすべてに該当する農業従事者であればご加入いただけます。

【加入要件】

- ・年間60以上の農業従事者
- ・国民年金第1号加入者(付加年金加入必要)
- ※ただし保険料免除者を除く
- ・20歳以上60歳未満の方

【保険料】

- ・月額2万円から6万7千円まで千円単位で選択できます。

◆農業者年金のメリット

- ・積立方式の年金
- ・終身年金で80歳までの保障付き
- ・支払った保険料は、全額社会保険料控除
- ・政策支援、保険料に国庫補助も

老後の備えに、農業者年金で安心を！

※詳しくは、左記までご相談ください。

問い合わせ先 大豊町農業委員会 秋山

独立行政法人農業者年金基金

☎03-3502-3199

人権擁護委員について

大豊町人権擁護委員について、左記のとおり退任および委嘱されましたので、お知らせします。

9月30日付け 退任
小笠原孝雄さん(八畝)
都築 美穂さん(安野々)

10月1日付け 委嘱
西谷 美代さん(黒石) 新任
小川 洋子さん(高須) 新任

人権擁護委員は、地域住民の皆さんが、人権について関心をもってもらえるような啓発運動を行ったり、家庭や職場内における問題、セクハラ、DV、いじめ等における人権問題に関する相談を受け付けたりしています。相談は2ヶ月に1回開設している相談所で受け付けています。相談は無料で、秘密厳守になっていますので、お気軽に法務局や人権擁護委員にご相談ください。

人権擁護委員に

感謝状が授与されました！

9月30日付けで小笠原孝雄さんと都築美穂さんが法務大臣から感謝状を授与されました。

小笠原さんは平成14年10月から15年間、都築さんは平成20年7月から9年3ヶ月間、人権擁護委員として国民の基本的人権を擁護し、人権思想の普及高揚を図るための啓発活動に努めてこられました。長い間ありがとうございました。



家屋の取り壊しをしたときは…

課税の基準となる1月1日(賦課期日)に家屋が存在していた場合、4月からの固定資産税が課税されます。滅失していた場合は課税されません。また、賦課期日以前に滅失した家屋について、賦課期日後に届出をされた場合、滅失日の確認ができなため、その年の課税対象になりますのでご注意ください。

○登記されている家屋の取り壊し

法務局で滅失登記申請をしてください。法務局から税務班に通知が届き、それにしたがって処理します。

年末の取り壊しなどで法務局への滅失登記が年を越してしまう場合は、年内に税務班までご連絡ください。

○登記されていない家屋の取り壊し
取り壊したら税務班までご連絡ください。

※法務局からの通知および所有者からの連絡後に現地確認を行います。
※家屋調査済証の返却にご協力ください。

家屋調査済証(見本)



問い合わせ先 住民課 税務班 藤原・猪野

税に関する作品展 開催

11月11日(土)～17日(金)は「税を考える週間」です。

大豊町、本山町、南国市、香南市、香美市の小中学生が書いた税に関する習字・図画など約130点を展示します。ぜひご覧ください。入場は無料です。

災害義援金へのご協力のお礼

皆さまからお預かりしました義援金は、高知県共同募金会を通じて被害に遭われた方々の支援に充てられます。ご協力ありがとうございました。



・福岡県大雨災害義援金 10,000円
・大分県豪雨災害義援金 15,000円

高知県共同募金会大豊町
共同募金委員会

ご寄付のお礼

金一封 こじゃんと一座



社会福祉事業に対しまして、貴重な浄財を寄付していただきました。ありがとうございます。

大豊町社会福祉協議会

町のできごと

Events of the town

長寿のお祝い

9月19日、町長が満年齢99歳以上の方を訪問し、ご長寿を祝い記念品を贈りました。今年度は7人が対象で、町内最高齢は102歳でした。皆さんとても明るく、からっとしていたことが印象的でした。



高知自動車道30周年記念イベント開催

高知県で初めての高速道路が昭和62年10月に大豊～南国間で開通してから30年を迎えたことを記念した各種イベントが行われました。10月3日にはプレイベントとして、おおとよ小5年生らが記念植樹などを行いました。10月8日にはアニバーサリーフェスタが行われました。



おおとよ小学校校体験授業

稲刈り（5年生）

9月29日、杉の前田光盛さんの田んぼで、5年生15人が稲刈りを行いました。この稲は5月に児童が田植えをし、7月には草取りも行ったもので、約3アールを全て手刈りしました。子どもたちは器用に鎌を使い、先を争うように収穫していました。



間伐（4年生）

10月12日、県立南喜ヶ峰森林公園で、4年生9人が間伐体験を行いました。最初はうまくのこぎりを使えず首を傾げながらの作業でしたが、倒した木をお土産用の輪切りにする時には、コツを掴んだようで何枚も何枚も切っていました。



！役場本庁舎が移転します



現在の本庁舎



旧大豊園

発生確率が高くなっている南海トラフ地震や、熊本地震で見られたような庁舎被害による復旧復興への悪影響など、地震対策の緊急性、重要性はますます高くなってきております。このような状況の中、本町の役場本庁舎は過去の耐震診断の結果、震度5強から震度6程度での倒壊の恐れがあり、要建て替えと判断されています。

緊急的な措置として、平成30年度を目標に役場本庁舎は旧大豊園への移転を検討しております。

住民の皆さまには、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

自衛隊高等工科学校・自衛官募集のお知らせ

募集項目		資格	受付期間	試験期日
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦	男子で中卒（見込含） 17歳未満の成績優秀かつ 生徒会活動などに顕著な実績を 修め、学校長が推薦できる者	11月1日～ 12月1日	平成30年 1月6日～8日 ※いずれか1日 を指定されます。
	一般	男子で中卒（見込含） 17歳未満の者	11月1日～ 平成30年 1月9日	平成30年 1月26日
賃費学生	技術	大学の理学部、 工学部の3・4年次または 大学院修士課程在学者		平成30年 1月27日
自衛官候補生		18歳以上27歳未満の者	年間を通じて実施	受付時にお知らせ

問い合わせ先 自衛隊高知地方協力本部高知募集案内所 ☎ 088-823-2006 / または、大豊町役場総務課庶務班

ヘルスメイトの おしゃべりコーナー

市販のホットケーキミックスは、調理が簡単で仕上がりもふわふわになりとても便利な食品です。人参のすりおろしやバナナなどを加えれば栄養満点の手作りおやつになり、ココアや抹茶などを加えて作り、仕上げに生クリームや果物を添えればおしゃれなデザートにもなります。ただ、最初から甘みも入っているの、砂糖は入れすぎないように注意しましょう。

今回は炊飯器で調理するので、その間ほったらかしにできる簡単なケーキをご紹介します。

問い合わせ先 大豊町食生活改善推進協議会
(住民課健康づくり班内)

簡単炊飯器 ケーキ

材料

ホットケーキミックス…200 g 卵……………1個
砂糖……………大さじ3 牛乳……………150ml
白ごま油……………大さじ2
(なければオリーブオイルやサラダ油)

作り方

- ①ボールに卵、砂糖、牛乳を入れてよく混ぜる。
 - ②①にホットケーキミックスを加えて混ぜ、粉っぽさがなくなったら、白ごま油を加えて生地になじませる。
 - ③生地を炊飯器に入れてスイッチを入れる。
 - ④スイッチが切れたら、竹串で真ん中をさし、生地がついてこなければ出来上がり。生地がついてきたら、もう一度スイッチを入れる。
- ※アレンジする場合
- ・抹茶大さじ3、ココア大さじ3などは、ホットケーキミックスに先に加えておく。
 - ・人参のすりおろし 50～100 g やバナナのすりつぶし 1～2本は生地に混ぜる。

交通安全ニュース

Traffic safety news



交通安全運動にご協力 ありがとうございました

9月21日(木)から30日(土)までの期間中、たくさんの方々に協力をいただき、各イベントを実施することができました。ありがとうございました。



高齢者
一人
訪問

東土居を訪問しました

交通安全 GRAND フェスティバル



高知東警察署本山警察庁舎 / 高齢者交通安全アドバイザー 上池
☎ 0887-76-0110

開催地区・メンバー募集しています！ 受講特典講習



まちゆうきね！

先月号に掲載した「受講特典講習」は、各種集まりなどの場にこちらが出向き、講話をさせていただく形式のものです。対象は65歳以上ですが、地域の集会・老人クラブ・仲良しの集まり・趣味の集いなど、人数に関係なくお伺いします。

お問い合わせは下記までお気軽に！
本山警察庁舎 交通課 アドバイザー
上池 さおり0887-76-0110

高齢者交通事故防止キャンペーン実施中
平成29年9月1日～12月31日

教育委員会だより

From the Board of Education

★ 国士舘大学細越ゼミ体育教室が ★ 行われました。

今年も国士舘大学の細越ゼミから総勢18名で、
おおとよ小学校に来てくださいました。



おおとよ
レンジャーに
なろう！



ボールゲーム



新聞を袋に入れ、
投げやすく
取りやすいように
工夫しています。



5年生

走り高飛び



3年生

走り高飛び

ハードル走

鉄棒運動



6年生

サッカー



パラリンピックって
なんだろう？



今年度は実技指導だけでなく、4～6年生を対象に「パラリンピック教育」の授業も行われました。パラリンピックのことについて学び、それぞれが気づいたこと感じたことを出し合って、あきらめない気持ちの大切さや限界に挑戦することの尊さなどのについて考える授業でした。

最後には、全校生徒にゼミ生が得意なスポーツを披露してくださり、歓声が飛んでいました。

教職員は実技・理論について研修を行い、認識を深めるとともに、ゼミ生たちの姿から大きな刺激をもらいました。

平成 29 年

2017

ゆとりすと

Yutorisuto Calendar

カレンダー

11	1	水	行政相談（ふれあいセンター）10：00～12：00	十三夜
	2	木		
	3	金	 文化の日 大豊町民文化祭／ふれあいデイ 10：30～14：30	秋土用明
	4	土		
	5	日	一斉避難訓練	
	6	月		立冬
	7	火		
12	8	水	立川無医地区診療／ポールウォーキング教室（ふれあいセンター）14：30～15：30	配線器具の日
	9	木		
	10	金		
	11	土	健康ウォーキング教室（秋③）	七五三
	12	日		
	13	月		
	14	火		小雪
	15	水	ふれあいデイ（ふれあいセンター）10：30～14：30	
	16	木	はつらつ健康運動教室（農工センター）18：30～	
	17	金	よちよち（ふれあいセンター）10：00～	大 雪
	18	土		
	19	日	四国ジピエグルメフェスタ（ゆとりすとパーク）	
	20	月		
	21	火	久寿軒無医地区診療	
	22	水		
	23	木	 勤労感謝の日 大杉どぶろくまつり（大豊町農村広場）	
	24	金		
	25	土	健康ウォーキング教室（秋④）	
	26	日		
	27	月		
	28	火	西峯無医地区診療	
	29	水		
	30	木	固定資産税（3 期）・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料（5 期）納付期限	

12	1	金		
	2	土	岡村病院健康講座（ふれあいセンター）13：00～	
	3	日		
	4	月		大 雪
	5	火		
	6	水	ふれあいデイ 10：30～14：30／行政相談（ふれあいセンター）10：00～12：00 人権相談（ふれあいセンター）10：00～15：00	
	7	木		



募集

イベント情報

event information

check 1

第15 回れいほく地区あったかハート
ふれあい大会のご案内

嶺北 4 町村では、地元の関係機関や団体と一緒に、障害がある人もない人も自分らしく暮らすことのできる地域づくりのため、「れいほく地区障害者自立支援協議会」を設置し活動をおこなっています。この大会は、その一環として、障害者への理解をより一層深め、相互の交流と地域への啓発を目的として開催します。たくさんの方に参加していただき交流を深めたいと思いますので、お誘い合わせの上、ご参加ください。

日 時	11 月 8 日（水）午後 0 時～午後 2 時 30 分
場 所	土佐町保健福祉センター あじさいホール
内 容	12:00 受付 作品・活動展示・販売 13:00 開会 災害に備えよう！応急処置講座 14:00 休憩 14:10 防災クイズラリー 防災グッズ展示 14:30 閉会

申請・問い合わせ先：本山町 健康福祉課 右城・三本
 ☎ 0887-70-1060

check 2

「婚活サポーター養成講座」参加者募集

高知県では、出会いや結婚への支援を希望する独身者をそれぞれの地域でボランティアでサポートしていただく「婚活サポーター」を募集しています。現在 65 名ののサポーターに独身者のお引き合わせを行っていただいており、これまでに 77 組がご成婚されています。今回新たなサポーターを養成するため、独身者を県と一緒に応援してくださる方々の参加をお待ちしています。

日 時	11 月 23 日（木・祝）9 時 30 分～12 時
場 所	高知共済会館 大ホール「桜」（高知市本町）
参加費	無料
申込締切	11 月 17 日（金）

問い合わせ先：
 高知県少子対策課
 出会い・結婚支援担当
 ☎ 088-823-9717

check 3

第4回アディクション・フォーラム高知

アルコールや薬物、ギャンブルへの依存など、アディクションに関するフォーラムを開催します。三重県立こころの医療センター 長 徹二（ちょう てつじ）先生による講演のほか、自助グループの活動などもご紹介します。

依存・アディクション関連問題に関心のある方はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は下記へお電話ください。当日参加もできます。

日 時	12 月 9 日（土）午前 10 時～午後 4 時
場 所	こうち男女共同参画センター ソーレ

問い合わせ先：高知県立精神保健福祉センター
 ☎ 088-821-4966

check 4

司法書士常設無料法律相談場所変更

当会は新会館完成に伴い、下記の場所へ移転しました。

高知市越前町 2 丁目 6 番 25 号 高知県司法書士会館

今後もお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

日 時	司法書士常設無料法律相談	
相談日	相談時間	
毎週土曜日	午後 1 時～3 時	
毎週水曜日 （後見相談に限る）	午後 6 時 30 分～8 時	

相談内容

成年後見のこと、お金のこと、仕事のこと、相談のこと、日常生活のトラブルに関すること、不動産登記のこと、商業登記のこと

問い合わせ先：高知県司法書士総合相談センター
 ☎ 088-825-3143

※個人情報保護法により割愛いたします。

安らかに

ご冥福をおいのります

（敬称略）

氏 名

死 亡 日

性

（満年齢）享年

住 所



お山の恵みを、お山のてっぺんで。

第6回 四国ジビエ グルメフェスタ 2017

Shikoku gibier Gourmet Festa

in ゆとりすとパークおおとよ

11月19日(日) 10:00 start

ヘルシー・おいしい
ジビエ料理を召し上がれ♪

高知市内から
無料送迎バス運行予定！

昨年来場者は
1,200人以上

毎年大盛況の四国ジビエグルメフェスタの開催が決定しました。
四国の人気店が集結し、山の豊かな恵み・こだわりのジビエ料理をご提供します。
※ 詳細は決まり次第、随時 HP に UP します。

【お問合せ】 ゆとりすとパークおおとよ TEL：0887-72-0700 (担当：支配人 井上)

日本一の大杉

大杉のどぶろく祭 2017

ジビエ料理 こんちん 自然薯 いろいろあるよ♪

11月23日(木)
午前10時～午後3時

会場
大杉農村広場〔大豊町中学校隣〕
(長岡郡大豊町中村大王)

どぶろく「輝」**無料** 飲み放題！

じゃんじゃん飲もう！楽しもう！

※飲酒運転にならないように
運転手付きで来てください！

※雨天決行 ☂

お問合わせ：大杉のどぶろく祭実行委員会事務局 TEL0887-72-0588

入場
無料